

2008年麻疹脳炎合併例

診断週	性別	年齢	報告都道府県	感染地域	病型	ワクチン接種歴
第4週	女	10代	北海道	北海道	臨床診断例	無
第4週	男	20代	神奈川県	神奈川県	検査診断例	無
第5週	男	30代	神奈川県	神奈川県	臨床診断例	無
第9週	女	20代	北海道	北海道	検査診断例	無
第16週	女	40代	東京都	千葉県	修飾麻疹 (検査診断例)	不明
第26週	女	20代	神奈川県	神奈川県	臨床診断例	問合わせ中
第29週	男	10代	神奈川	神奈川	検査診断例	無
第31週	男	40代	東京都	東京都	検査診断例 (現在検討中)	不明

IDSC

2008年第34週(8月18日～8月24日)現在まで

麻疹まとめ①

- 2008年第1週～34週までの麻疹患者発生報告数は8月20日現在で10677例であった
- 累積報告数の年齢群別割合をみると、15～19歳26.8%(2866例)、10～14歳16.9%(1808例)、0～4歳14.6%(1556例)、20～24歳12.9%(1378例)、25～29歳9.5%(1015例)、5～9歳8.5%(909例)の順となっており、10～20代前半の発生者の割合が半数以上を占めている
- 累積報告数の年齢分布をみると、15歳750例、16歳708例、0歳581例、1歳567例、17歳566例、14歳501例の順であり、10代および0～1歳からの発生報告数が多い
- 麻疹含有ワクチンの接種歴別では、接種歴なし4818例(45.1%)、1回接種2785例(26.1%)、2回接種121例(1.1%)、接種歴不明2953例(27.7%)となっており、接種歴なしが半数近くを占めているが、10代後半以降は接種歴不明者の割合も多い

IDSC

